平成職人の挑戦（2004）

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 日本
時間 67分
初公開日 2005/10/22

【解説】
幻の祭屋台新造という大仕事に挑む職人たちの技と魂を綴るドキュメンタリー作品。大工・彫刻など、各分野の“匠”たちが、それぞれの技術を結集、成し遂げた完成までの10年間に及ぶプロジェクトを追う。監督はテレビ朝日の「ニュースステーション」などでドキュメンタリー番組を担当していた乾弘明。ナレーションで三國連太郎が参加している。
日本三大祭の一つ、飛騨高山祭を彩る豪華な山車。江戸時代に焼失したと言われているこの山車を完成させるため、平成元年、飛騨の棟梁・中田秋夫を中心とした12人の名工たちが集結した。彼らは、“職人”の魂のもと、伝統を守りつつも新技術に挑戦、次世代を担う弟子たちにその技を継承していく。

【クレジット】
監督 乾弘明
製作総指揮 益田祐美子
語り 三國連太郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.